

グループワークの進め方

(1) 共通するテーマと 4 つのテーマ

共通する テーマ	4 つのテーマ	ファシリテーター
子どもの声や意見表明を尊重する	①子どもの居場所づくり (キーワード:子育てひろば、学校、フリースクール、児童館、放課後子ども教室、図書館、学習館、体育館、チャイルドライン、プレーパーク、子ども食堂など)	山中会長
	②子どもの健やかな育ち (キーワード:母子保健、相談支援、発達支援、児童虐待、子どもの貧困、フードバンク、ヤングケアラー、学び、GIGA スクール、「さんぽセル」など)	安部副会長
	③子どもと子どもを育てる保護者への支援 (キーワード:待機児童、幼保無償化、子育ての負担軽減、保育サービス、ワーク・ライフ・バランス、ひとり親家庭、相談体制、発達支援、若者支援など)	米原副会長
	④子どもを育てやすい環境づくり、地域づくり (キーワード:協働、若者支援、NPO、市民団体、学校、地域、青少年健全地区育成会、PTA、子ども会、ボランティア、ネットワークなど)	井村委員

(2) 各回の取り組み

- 1 回目グループワーク ～現状を把握し、課題を抽出する～
 - ✓ それぞれのテーマで、①現状②「なってほしい」「あってほしい」を書き出す
 - ✓ 書き出した内容を分類して、タイトルをつける
 - ✓ 第 4 次プランにタイトルと関連する取組項目の有無をグループで確認
- 2 回目グループワーク ～目指すところへは何か必要か～
 - ✓ 前回のグループワークでタイトルをつけた状態になるには、何か必要か書き出す
 - ✓ 書き出した内容とタイトルを結びつけていく
 - ✓ グループワークを通じて、検討したテーマから提言したい項目を選択(項目数は問わない)

- 3 回目グループワーク ～提言書の内容を固める～
 - ✓ 各グループの項目を共有
 - ✓ 共有を通じて、提言書へ掲げる項目を決定
 - ✓ 文案作成者を各グループから選出 ⇒ 提言書案の提示へ

(3)グループワークにあたっての参考資料

取組項目進捗状況シート	第 4 次プランの全 142 項目(プラン P52 以降)を施策目標ごとに、市の事務事業と紐づけて実績と今後の方向性を記載
成果指標と主な取組指標 進捗状況シート	第 4 次プランの施策目標ごとに定めた成果指標と主な取組指標の実績を記載